

令和6年度 第3回 SNSを活用したアンケート結果 (中高生版)

東京都子供政策連携室
令和6(2024)年10月



- 東京都では、中高生の皆さんの様々な意見を広く収集するため、日常的に使用しているSNSを活用したアンケートを実施しています。
- 中高生の皆さんが「日ごろくらしの中で感じていること」や「東京都の事業について思っていること」等を知り、様々な政策や取組につなげていきます。

【概要】

- SNSのユーザーに対して匿名型アンケートを実施
- 都内在住又は在学の13歳から18歳

実施時期	回答者数	テーマ
令和6(2024)年 8月6日～8月18日	5,000人	・グローバル化に関する こと ・日常生活に関すること

※「高校生」には、高校生相当年齢(15～18歳)の子供を含みます。

※n (number of cases)は、100%が何人の回答者に相当するかを示しています。

※小数点第2位以下は表示していないため、合計が100%にならない場合があります。

目次

01

SNSを活用したアンケートの回答者について・・・2ページ

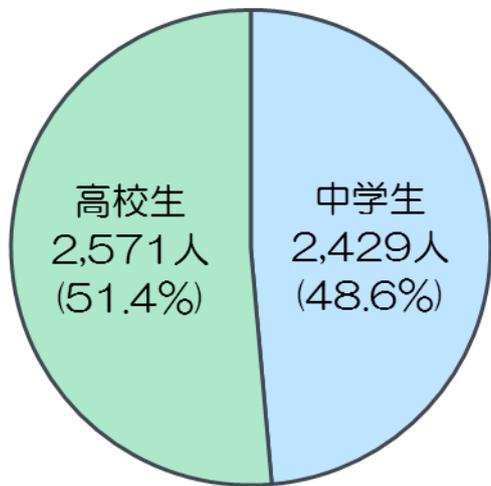
02

「グローバル化に関すること」について・・・・・・3ページ

03

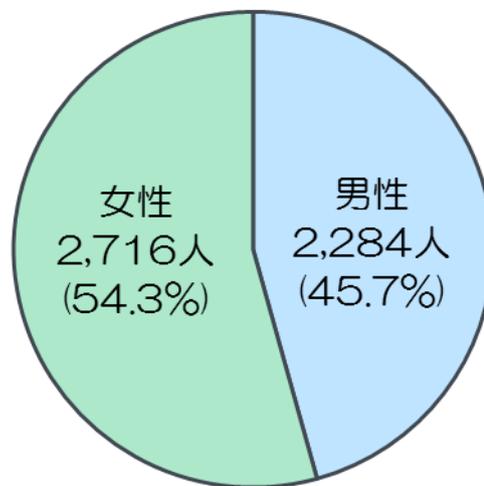
「日常生活に関すること」について・・・・・・10ページ

【中高生の割合】



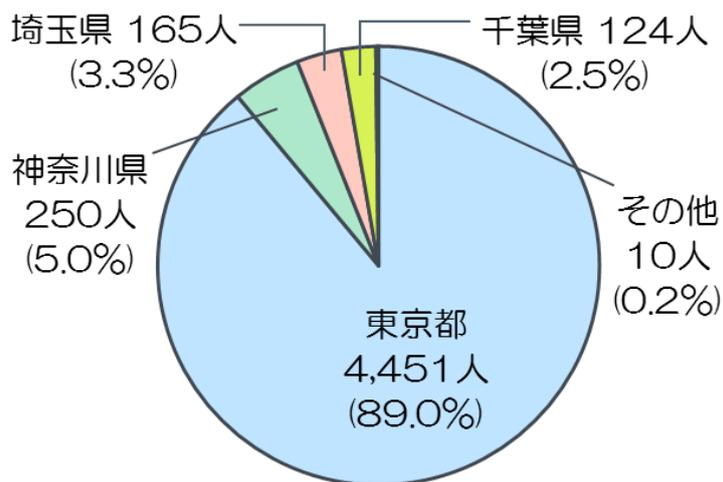
n=5,000

【性別】



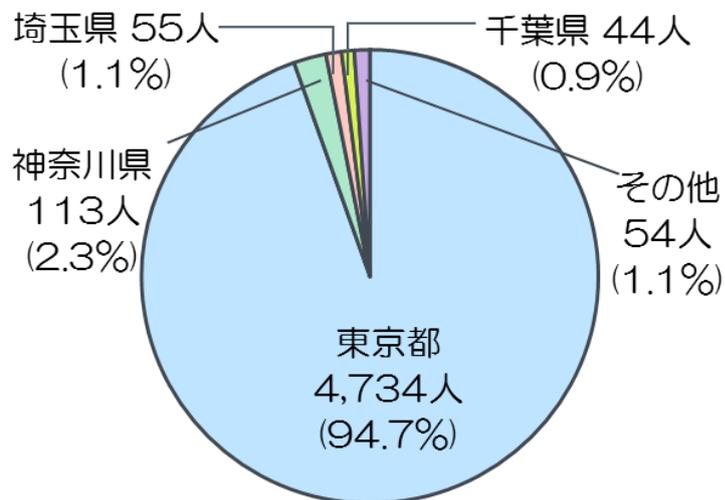
n=5,000

【住んでいる都道府県】



n=5,000

【通っている学校の所在地】



n=5,000

Q1 あなたが、社会のグローバル化※を身近に感じるのはどのような時ですか。（いくつでも） ※国を超えて人やお金が活発に動くこと

■ 中学生・高校生ともに「**日本で観光する外国人が増えていること**」が**最も高く**、続いて「日本で働く外国人が増えていること」、「インターネットで世界中の人とコミュニケーションが取れること」となっています。

※選択肢は、中高生全体の回答が多い順に並べ替え（「その他、特にない/答えたくない」を除く）

■ 中学生(n=2,429) ■ 高校生(n=2,571) (%)

	中学生(n=2,429)	高校生(n=2,571)
日本で観光する外国人が増えていること	58.8	62.0
日本で働く外国人が増えていること	45.9	54.6
インターネットで世界中の人とコミュニケーションが取れること	43.6	51.8
周りで留学や海外旅行に行く人が増えていること	31.4	37.2
地域に住んでいる外国人が増えていること	29.7	31.7
多くの食品や衣類が輸入品であること	30.6	29.9
その他	0.7	0.9
特にない/ 答えたくない	8.8	5.4

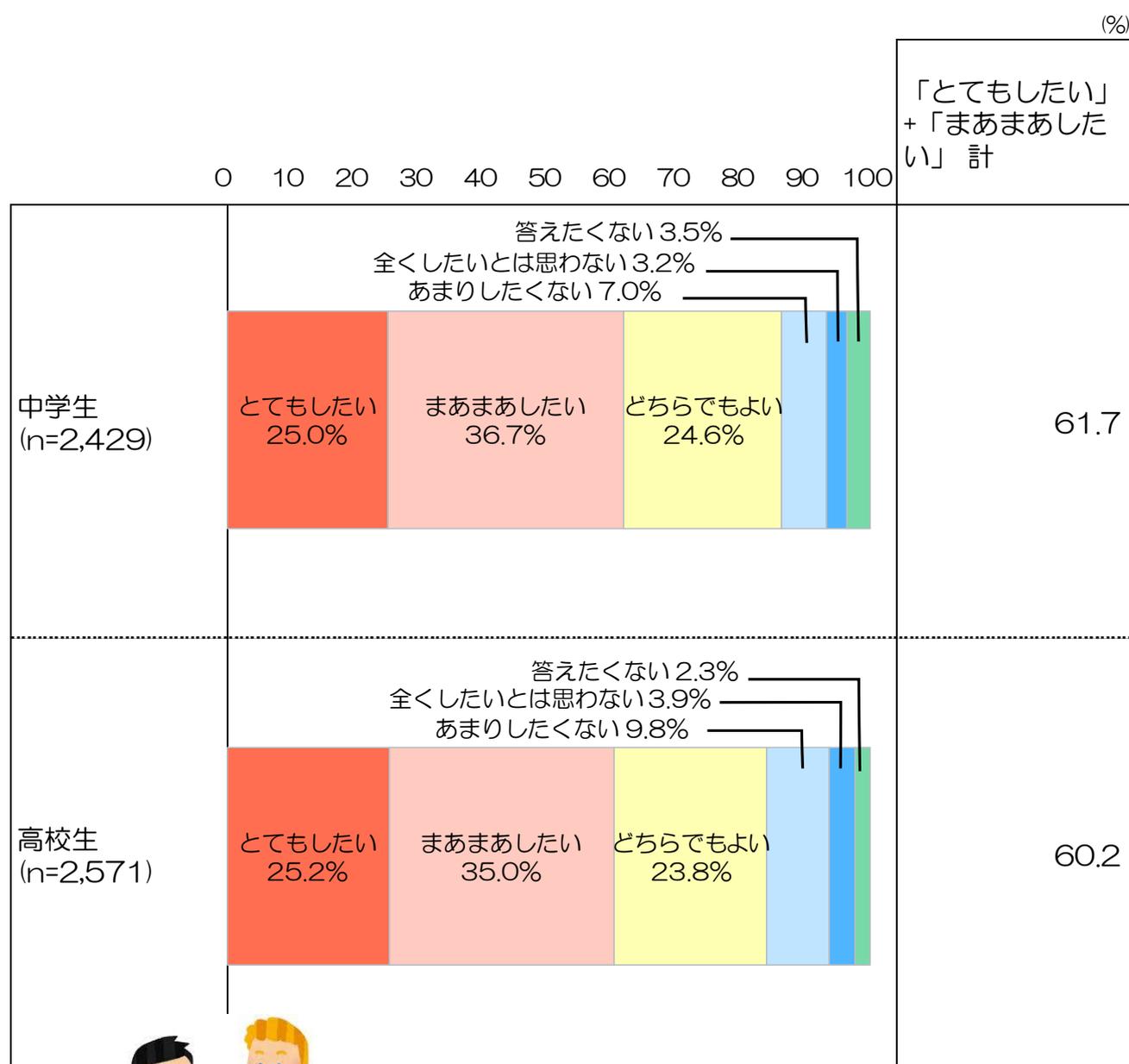
案内
INFORMATION



2. 「グローバル化に関すること」について

Q2 あなたは、いろいろな国の人と一緒に仕事をしたり、共通の目的をもった活動に取り組んだりしてみたいですか。（ひとつだけ）

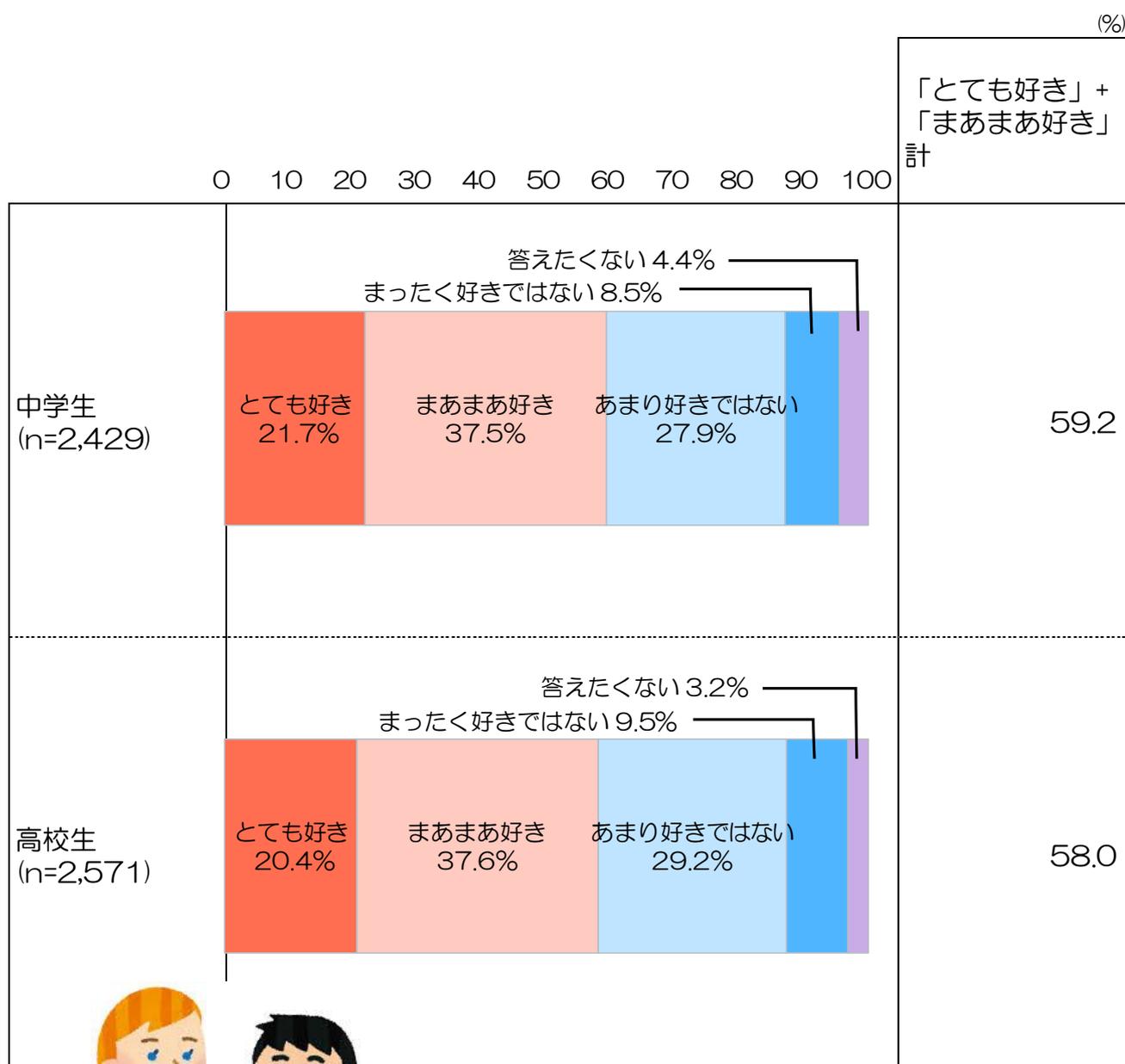
- 中学生・高校生ともに「とてもしたい」と「まあまあしたい」の合計は、約6割となっています。



2. 「グローバル化に関すること」について

Q3 英語を使って、お互いのことを知り合ったり、意見や考えを交換したりすることは好きですか。（ひとつだけ）

■ 中学生・高校生ともに「とても好き」と「まあまあ好き」の合計は、約6割となっています。



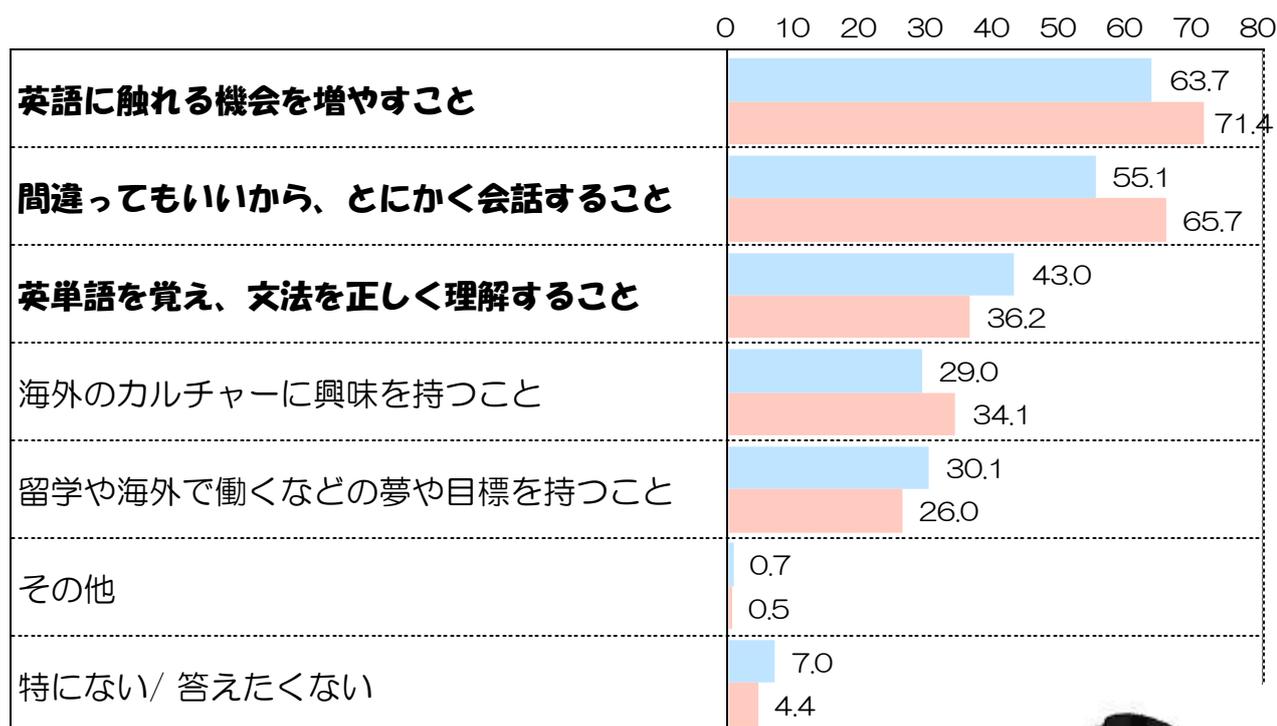
Q4 使える英語力を身につけるには、どのようなことが重要だと思いますか。（いくつでも）

- 中学生・高校生ともに「**英語に触れる機会を増やすこと**」が最も高く、続いて「間違ってもいいから、とにかく会話すること」、「英単語を覚え、文法を正しく理解すること」となっています。

※選択肢は、中高生全体の回答が多い順に並べ替え（「その他、特にない/答えたくない」を除く）

■ 中学生(n=2,429) ■ 高校生(n=2,571)

(%)



2. 「グローバル化に関すること」について

Q5 グローバル社会で活躍するためには、英語力に加えて、何が必要だと思いますか。（いくつでも）

- 中学生・高校生ともに「異なる考え方や価値観を尊重し、協力し合えること」が最も高く、続いて「自分なりの意見や価値観を持つこと」、「国際社会の一員としての広い視野や視点を持つこと」となっています。

※選択肢は、中高生全体の回答が多い順に並べ替え（「その他、特に必要だと思う能力はない/答えたくない」を除く）

■ 中学生(n=2,429) ■ 高校生(n=2,571)
(%)

	中学生(n=2,429)	高校生(n=2,571)
異なる考え方や価値観を尊重し、協力し合えること	54.9	60.4
自分なりの意見や価値観を持つこと	54.4	58.5
国際社会の一員としての広い視野や視点を持つこと	37.2	40.0
日頃から国内外の様々なことに問題意識を持つこと	31.1	34.8
筋道を立てた考え方や新しい発想ができること	25.0	25.2
その他	1.0	1.1
特に必要だと思う能力はない/ 答えたくない	7.7	5.1



2. 「グローバル化に関すること」について

Q6 グローバル化が進み、国内では日本語が得意でない人も増えていきます。あなたは、そのような人と、どのようにすればコミュニケーションをとれると思いますか。（いくつでも）

- 中学生・高校生ともに「**翻訳機（アプリなど）の使用**」が最も高く、続いて「ジェスチャーやピクトグラム等の活用」、「外国人等にも分かるようなやさしい日本語の利用」となっています。

※選択肢は、中高生全体の回答が多い順に並べ替え（「その他、特にない/答えたくない」を除く）

■ 中学生(n=2,429) ■ 高校生(n=2,571)
(%)

	中学生(n=2,429)	高校生(n=2,571)
翻訳機（アプリなど）の使用	60.8	61.8
ジェスチャーやピクトグラム※等の活用 ※非常口やトイレなど、見た目でわかる案内用記号	47.7	53.7
外国人等にも分かるようなやさしい日本語の利用	40.0	43.4
日本語以外の言語の活用	34.2	35.9
その他	0.4	0.7
特にない/ 答えたくない	6.4	4.7



2. 「グローバル化に関すること」について

Q7 どのような場所があれば、日本語が得意でない人と交流しやすいと思いますか。（いくつでも）

- 中学生・高校生ともに「遊び（ゲーム等）ができる場所」が最も高く、続いて「スポーツができる場所」となっています。

※選択肢は、中高生全体の回答が多い順に並べ替え（「その他、特にない/答えたくない」を除く）

■ 中学生(n=2,429) ■ 高校生(n=2,571) (%)

	中学生(n=2,429)	高校生(n=2,571)
遊び（ゲーム等）ができる場所	63.0	59.3
スポーツができる場所	48.0	50.2
映画・アニメ鑑賞ができる場所	42.4	40.6
一緒に音楽が楽しめる場所	42.2	41.0
食事ができる場所	30.9	31.2
その他	0.5	0.7
特にない/ 答えたくない	7.5	7.6



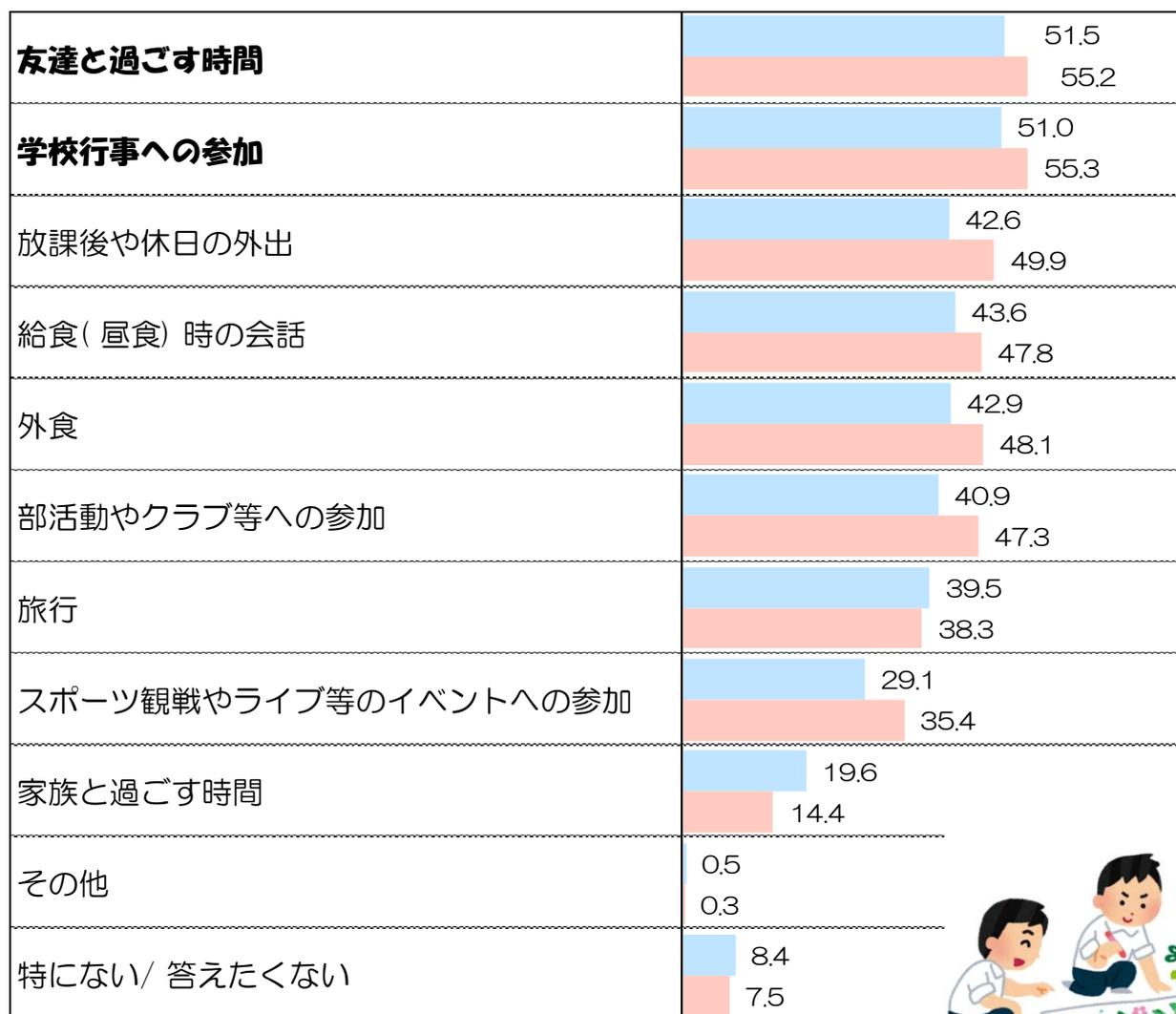
3. 「日常生活に関すること」について

Q8 あなたの日々の行動でコロナ禍より増えたと思うものは何ですか。
(いくつでも)

- 中学生では「**友達と過ごす時間**」が最も高くなっています。
- 高校生では「**学校行事への参加**」が最も高くなっています。

※選択肢は、中高生全体の回答が多い順に並べ替え
(「その他、特にない/答えたくない」を除く)

■ 中学生(n=2,429) ■ 高校生(n=2,571)
(%)

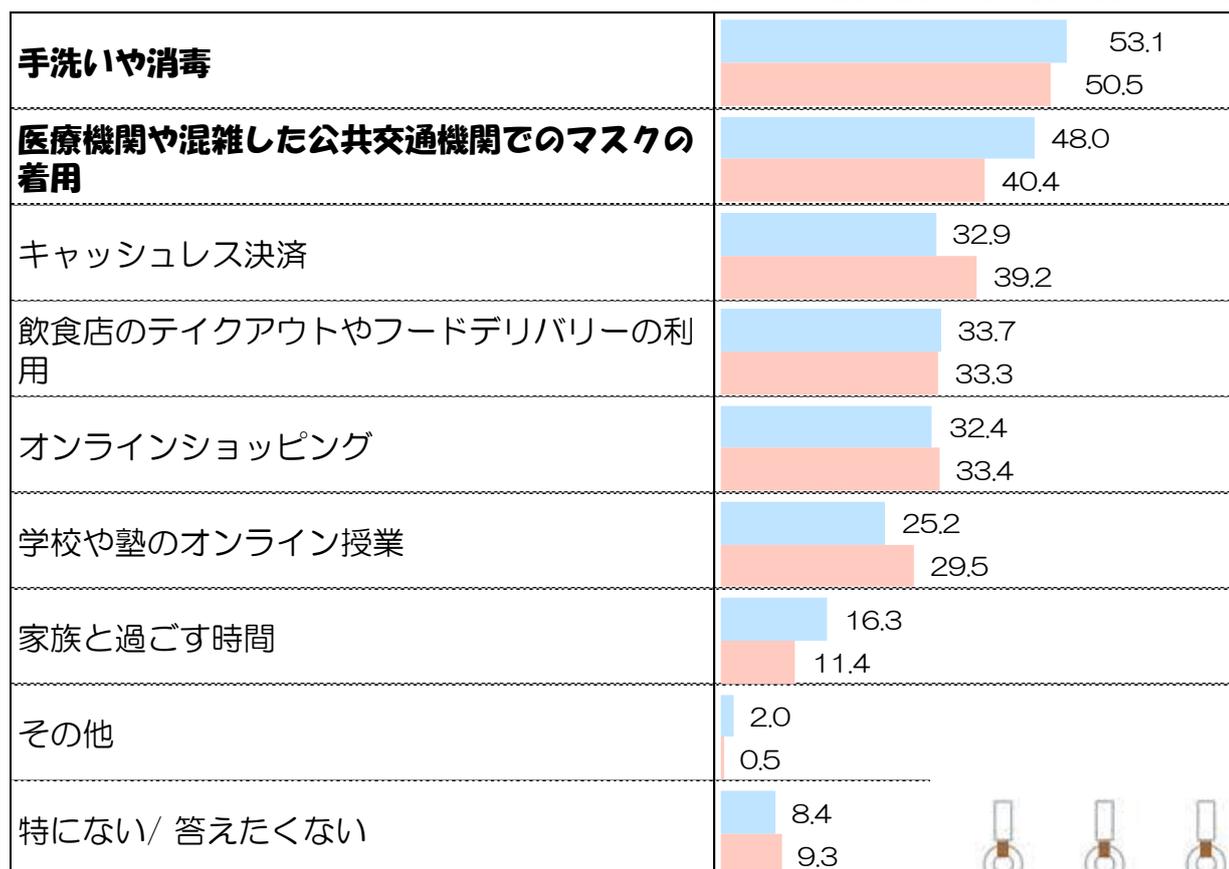


Q9 あなたが、コロナ禍から定着したと思う行動は何ですか。
(いくつでも)

■ 中学生・高校生ともに「**手洗いや消毒**」が最も高く、続いて「**医療機関や混雑した公共交通機関でのマスクの着用**」となっています。

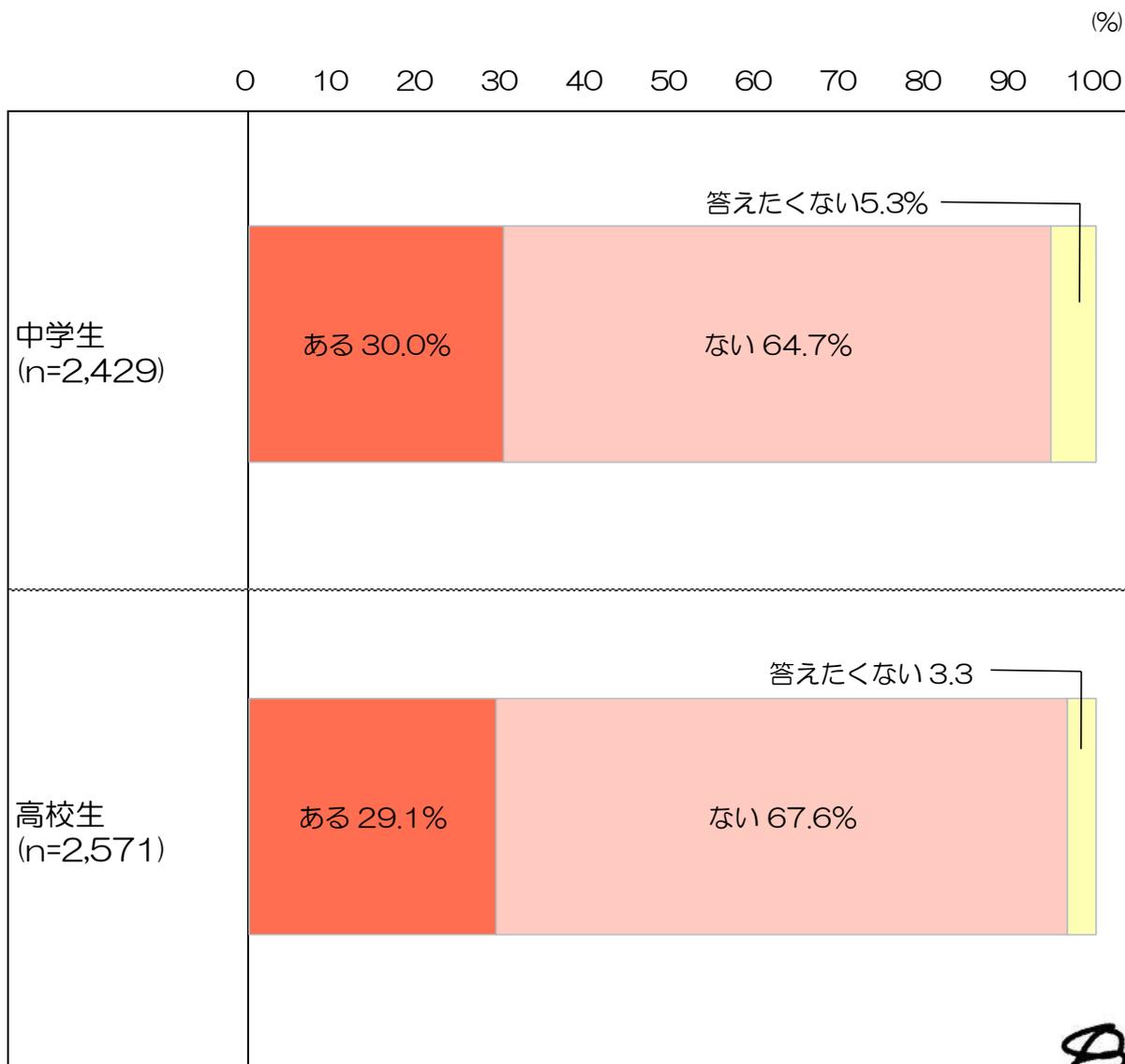
※選択肢は、中高生全体の回答が多い順に並べ替え
(「その他、特にない/答えたくない」を除く)

■ 中学生(n=2,429) ■ 高校生(n=2,571)
(%)



Q10 日常生活の中で、コロナに関して未だ不安や不満を感じることはありますか。（ひとつだけ）

■ 中学生・高校生ともに、「**ない**」が約6割となっています。



(Q10で「ある」と回答した方のみ回答)

Q11 コロナに関して未だ不安や不満に感じることは、具体的にどのようなことですか。(自由記述)

(1) 感染拡大に関すること	・・・	794件
(2) マスクの着用に関すること	・・・	231件
(3) 学校に関すること	・・・	138件
(4) 行動制限・リスクを下げる行動に関すること	・・・	78件
(5) 情報発信に関すること	・・・	53件
(6) 偏見・差別・意識の変化に関すること	・・・	53件
(7) 医療に関すること	・・・	47件
(8) その他	・・・	82件

(1) 感染拡大に関すること (794件)

■ 中学生

- ・ 新しいコロナが発見された時にまた、世間が混乱するのではないかと言う心配
(男性 中学生 2年生)
- ・ コロナの変異種による感染の増加 (女性 中学生 2年生)
- ・ 大事な時にコロナに感染しないかどうか。(男性 中学生 3年生)
- ・ コロナで亡くなる方が多かったり、だれかが亡くなったことで悲しむかたが多いこと。(女性 中学生 3年生)

■ 高校生

- ・ 持病を持っているため再度かかった時の重症化が怖い。(男性 高校生 1年生)
- ・ 家族や親戚などがいつコロナにかかるか分からないこと。身近にいる高齢の人が感染すると不安に思う。(女性 高校生 1年生)
- ・ 知らない間に感染者数が増えていたり、変異株がでたり、収束したと思っていたがまだまだの状況で不安が消えない。(女性 高校生 2年生)
- ・ 感染のピークが季節関係なく何波も来るので、常に警戒する必要があること。
(男性 高校生 3年生)
- ・ 罹ったらどうしようと心配に思う。後遺症がめずらしくないとも聞いたので、インフルエンザなど他の感染症よりも罹ることに不安を感じる。
(女性 高校生 3年生)



Q11 新型コロナウイルス感染症に関して、未だ不安や不満に感じることは、具体的にどのようなことですか。（自由記述）

(2) マスクの着用に関すること (231件)



■ 中学生

- マスクを常に着用する人が増えた為、人の素顔を見る機会が少なくなりました。
(女性 中学生 2年生)
- マスクを付けていた頃に慣れてしまったせいで、マスクを付けず対面するのが少し怖くなりました。(男性 中学生 3年生)
- コロナ過が終わった今でも、学校の人や友達がマスクを外さないのが自然と自分も外しづらい環境になっているのが辛いです。特に今は暑いのでマスクをずっと付けているとしんどいです。(女性 中学生 3年生)

■ 高校生

- マスクをつけることを強要される。(男性 高校生 1年生)
- 未だにコロナで苦しんでいる人がいながら公共交通機関などで咳をしているのにマスクをしていない人がいること。(男性 高校生 2年生)
- 人通りの多いところではマスクをしないといけないと感じてしまうこと。
(女性 高校生 3年生)

(3) 学校に関すること (138件)



■ 中学生

- コロナがまた流行して、大事な部活動の大会等がなくなったり、出場できなくなったりするのではないかと心配。(女性 中学生 2年生)
- 学校ではまだ給食時に席を班にして食べれないから友達と話せない。
(男性 中学生 3年生)
- また流行って学校生活が楽しくなくなってしまうのではないかと心配になる大事な試合やテストなどの前日にかかるのが怖い。(女性 中学生 3年生)

■ 高校生

- 学校でコロナが出ると、それまでに一生懸命計画してたものも中止になって、学校全体に影響が出たこと。(女性 高校生 1年生)
- 自分が感染して、勉強に差がついて追いつけなくなるのではないかと心配。(男性 高校生 3年生)
- 部活動の時間や活動内容が制限されていること。コロナを理由に、不要な制限が多すぎます。(男性 高校生 3年生)

Q11 新型コロナウイルス感染症に関して、未だ不安や不満に感じることは、具体的にどのようなことですか。（自由記述）

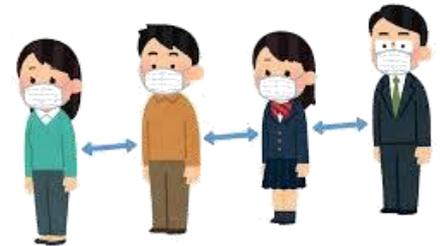
（4）行動制限・リスクを下げる行動に関すること（78件）

■ 中学生

- ・ コロナ禍の前までは人数制限や予約制ではなかったのに、コロナ禍があけてからもそれが続いていること。（女性 中学生 1年生）

■ 高校生

- ・ 今後のコロナが与える良くも悪くも社会的な影響（男性 高校生 1年生）
- ・ 形態が常時変わっていて、なにができるのかできないのかがわからなくなること等（男性 高校生 1年生）
- ・ いつ日常がなくなるかわからないという恐怖（女性 高校生 1年生）
- ・ またいつあのような隔離生活になるかわからないから不安だ。（女性 高校生 3年生）



（5）情報発信に関すること（53件）

■ 中学生

- ・ 表立った流行がなくなったため、コロナに関するニュースが少なくなっている。そのためどこかで流行しているはずなのに情報が得られない。（女性 中学生 2年生）
- ・ 感染者について具体的な数値で知ることができないこと。（女性 中学生 3年生）

■ 高校生

- ・ コロナが少しおさまってきてからコロナに関する話題のニュースなどが減っている。完全になくなったわけではないのだからもう少し情報が欲しい。（男性 高校生 2年生）
- ・ 政府が言ってる見解と現場にいる人の意見が違う。（男性 高校生 2年生）
- ・ まだまだ感染者がいるけど、公表されなくなったことで、実際どれくらいいるのかわからず、それにより周囲の対策意識が低下しているように思うから。（女性 高校生 3年生）

Q11 新型コロナウイルス感染症に関して、未だ不安や不満に感じることは、具体的にどのようなことですか。（自由記述）

（6）偏見・差別・意識の変化に関すること（53件）

■ 中学生

- ・ コロナに対する危機感が薄れること。（女性 中学生 2年生）

■ 高校生

- ・ 少し体調がすぐれないだけで知人からコロナ扱いされること。
（女性 高校生 1年生）
- ・ 咳とかの風邪症状だけでなく、コロナ禍以前から持病として持っている症状にも疑いの目を向けられること。喘息で咳が止まらないのにコロナなどのウイルス症状だと思われて睨まれるとかも不満（女性 高校生 3年生）
- ・ 過度に人を疑うようになった。（女性 高校生 3年生）
- ・ 人によってコロナに対する危機感が違うこと。（女性 高校生 3年生）



（7）医療に関すること（47件）

■ 中学生

- ・ コロナにかかってしまった時の補助金が支給されなくなったのもしかかってしまった時の負担が大きくなってしまっていること。（女性 中学生 1年生）
- ・ 完全に収束してないし、まだ感染する人はたくさんいる。コロナの予防薬のようなものが出てもらえるとありがたいし、これからも医療現場への寄付などを続けていきたい。（男性 中学生 2年生）

■ 高校生

- ・ コロナの検査費用及び治療に際し必要な薬代の自己負担化に強い不満。自己負担により感染の可能性がありながらも金銭面を理由に検査をそもそも受けない判断をし、他者にうつしてしまう流れを行政を作ってしまうのはいかがなものかと思う。最初に公費負担でやっていたのであればそれを貫き通すべきだと思う。
（男性 高校生 1年生）
- ・ 後遺症になってしまった場合の治療策があまり充実していないように感じる。
（男性 高校生 3年生）
- ・ 未だに完全なる治療法が確立されていないこと。（男性 高校生 3年生）

Q11 新型コロナウイルス感染症に関して、未だ不安や不満に感じることは、具体的にどのようなことですか。（自由記述）

(8) その他 (82件)

■ 中学生

- キャッシュレス化が進み現金が使えないところが多くなった。
(女性 中学生 2年生)
- コロナによって損害を受けた様々な施設や会社の今後 (男性 中学生 3年生)
- 思い出がこれから作れるか心配 (女性 中学生 3年生)

■ 高校生

- 友達と会う機会が減ってしまったこと。(女性 高校生 2年生)
- コミュニケーション能力の低下 (女性 高校生 3年生)

